



志津南

12月号 news

志津南ホームページ

https://shizu373.net

志津南学区の人口（10/31 現在）
世帯数 2,609 総人口 6,880 人
前月より + 23 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
TEL 077-563-6206
FAX 077-558-6810
E-mail shizu373@machikyoku.jp

次年度の方向を審議する理事会



4委員会本部直轄廃止 従来体制に

令和8年度専門委員会方向性定まる

志津南学区まちづくり協議会（四方道治会長）は11月1日、4回目の理事会をまちづくりセンターで開催し、次年度の役員体制を審議しました。

結果、令和7年度に開始した交通防犯・環境美化・青少年育成・ふれあい推進の4委員会のまち協本部直轄制を廃止し、従来の委員会制に戻す事が決まりました。但し、こ

れらの委員会の委員長選出は、経験者・希望者から候補者を提案する事とし、まち協会長への権限集中化の是正とチェック機能を確保します。

また、令和8年度の専門委員は、町内会（自治会）から、交通防犯・環境美化・ふれあい推進・人権教育推進・スポーツ振興・社会福祉の各委員を選出し、青少年育成委員の選出は求めな

雨吹き飛ばす歓声と活気

コージーカーテン自治会（大嶽竜介会長）は11月9日、自治会館とその敷地内で、2回目となる秋祭りを開催しました。

残念ながら一日中雨が降っていて足元が悪いにも関わらず、二百人を超える親子連れが参加しました。特に幼い子どもから

会館内に入れる人数を考慮し、前半を飲食タイム、後半を縁日タイムと景品会に分け、参加者が雨に濡れない様工夫しました。また、会館外の敷地内全てに雨避けテントを張ること

子ども達で賑わった縁日タイム



ラストは「ペンゴ大会」「大じゃんけん大会」「くじ引き抽選会」の景品会を行い、会館内は溢れるほどの子ども達の歓声が溢れました。

が溢れました。

雨の中の開催でしたが、「雨だったけど、楽しかった」と記憶に残れば、幸いです。また天候が悪くても工夫と準備次第で楽しんでもらえる事を学べました。

イベント中止相次ぐ

雨のため、イベント中止が相次ぎました。

若草地区協働活動委員会が実施予定していた、10月19日の若草地区合同防災訓練は、雨天のため中止となりました。

また、子どもスポーツフェスタ実行委員会が準備を進めていた、10月26日の志津南子どもスポーツフェスタも、雨予報で中止となりました。

い事が決定しました。青少年育成委員は公募で選出します。従来、青少年育成委員会が担当してきた「子ども110番」活動は、交通防犯に移管します。

現在も、自転車が行くところなくスピードを出して歩道内を走る事態は後を絶ちません。地域の主要な通学路であることなどから、登下校中の児童の安全確保が急がれます。

歩行者優先の再確認



今年度「かがやき通り」の歩道で、登校中の児童と自転車が行き交う事故が3件発生しています。いずれも児童が怪我を負いました。

やむを得ず自転車で歩道を通行される場合は、①車道寄りを徐行すること、また②歩行者の通行を妨げる場合は一時停止することなどに配慮し、あくまで③歩道は歩行者優先であることを再確認してください。

民生児童委員改選

民生委員児童委員の三年に一度の一斉改選が行われ、志津

南学区では、12月からの新任3人を含む10人が厚生労働大臣より委嘱されました。

民生委員・児童委員 令和7年12月1日付

委員氏名	主担当地域
田中登希恵	若草一、二丁目
大樂悦子	若草三、四丁目
選定中	若草五、六丁目
廣嶋恵子	若草七、八丁目
高瀬佳代子	岡本町一部、岡本町西
遠藤和美	追分南一、二丁目
選定済・来4月委嘱	追分南三丁目1～9
高岡野州子	追分南三丁目10～26、四丁目
岩本重治	追分南五丁目、九丁目
榎木知子	追分南六丁目、七丁目
選定中	追分南八丁目
丸山和子	学区全域（主任児童委員）
寺村多美	学区全域（主任児童委員）

欠員2名



子ども達も率先して参加

コージガーデン自治会(大嶽竜介会長)は10月19日、防災避難訓練を行いました。昨年より参加者も増え、子ども11人を含め39人が参加しました。

地域の清掃や草刈り活動の後、消防車や消防士さんに来て

水消火器に挑戦する子ども



元氣な子ども達が火事を知らせる大声発生練習など、非常時の具体的な行動や優先順位等についても体験し、共助の考えに基づいた情報共有の大切さを学ぶことができました。

子ども達も率先して何

被災直後に必要な工夫学ぶ

若草二丁目町内会(岡博治会長)は11月1日、まちづくりセンターで防災イベント「みんなで炊き出し体験してみよう」を開催しました。延べ50人近くが参加しました。

日本赤十字社滋賀県支部の講師2人を迎え、被災地域で採用のハイゼックス炊飯方法を教わりました。ハイゼックス袋の空気抜きなど初めての作業を全員が笑顔で実施しました。

実演を交えての防災講話



防災講話では、滋賀近隣の地震発生周期から、いつ地震が起きてもおかしくな

1丁目恒例ワンファミ



若草一丁目町内会(山口英雄会長)は11月2日、若草一丁目児童遊園で毎年恒例のワンファミリーフエスティバルを開催し、約110人が参加しました。写真。

朝まで降っていた雨もやみ、晴天のもと準備を進め、会長のあいさつで始まりました。アンプやスピーカーなど音

最後の調整池整備

響機器を借用、BGMを流し、雰囲気も盛り上がりました。

若草環境パワー(大橋稔代表)は11月11、18の両日、調整池の草刈りを実施しました。

調整池は草が繁茂すると、花粉などで近隣の民家が悩まされ



調整池で作業するメンバー

あいさつ運動表彰



10月25日、アミカホールで行われた草津市青少年育成大会のあいさつ運動啓発作品表彰式で、特選に芝山樹さん(高穂中3年)＝写真右、入選に内藤芽さん(志津南小4年)＝写真左の作品が選ばれました。

メンバーの減少、高齢化のため、同会が県の委嘱を受けて、年に数回草刈りを実施してきました。今回も作業は一日で終わらず、二日にまたがりましたが、メンバーの協力で何とか終わることができました。

メンバーの減少、高齢化のため、今後は活動を縮小せざるを得ず、芝桜花壇周辺は志津南芝桜プロジェクトが作業を引き継ぎますが、同会としては最後の調整池整備となります。

社会見学ウォーキング

健康推進員連絡協議会(田井和子代表)は11月8日、秋の「はつらつウォーキング」を実施、24人が参加しました。写真。

今回は、環境を考える社会見学を兼ねたウォーキングを計画。軽い体操の後、まちづくりセンターを出発し、木々の紅葉を楽しみながら草津市立クリンセンターを目指しました。

クリンセンターでは、ゴミの分別、分別後のゴミ処理の流れ、リサイクルのパネル見学などのコースを回りながら説明を受け、とても勉強になりました。往復約1万歩、全員元気に楽しく帰ってきました。次回も是非ご参加ください。



今月の志津南文庫

クリスマスプレゼント スズキコージ ブッキング



不思議で温かく美しいクリスマスの物語です。スズキコージさんの魅力的な挿絵がいっぱいの、ファンタジーの世界を楽しんでみませんか？

ねずみくんのクリスマス なかえよしを 作 上野紀子絵 ポプラ社
君型迷宮図 久米絵美里 朝日学生新聞社
今日も、私は生きている。 曾野綾子 ポプラ社
心屋仁之助のずい生き方 心屋仁之助 かんき出版
妄想国語辞典 野澤幸司 扶桑社

他

一つひとつ思い出重ねて

志津南小学校(丹羽浩之校長)の児童達はこの秋も、様々な活動を通し、記憶に残る学びを重ねています。

現地で多くの学び

六年生は、11月6・7日の日程で広島方面へ修学旅行に行きました。

広島市内では、平和記念公園を訪れ、ボランティアガイドの

案内のもと、原爆ドームをはじめ公園内を散策して、戦争に関する多くの物について説明を受けました。「原爆の子の像」の前で平和セレモニーを行った後、広島平和記念資料館を見学しました。現地を訪ねることで、多くの学びがありました。

二日目は宮島で、世界遺産に登録されている「厳島神社」を見学しました。その後、表参道商店街でお土産を買いました。お土産を渡す相手の顔を思い浮かべ、何を買うか悩みながら楽しそうに買い物をしていました。

平和について考えさせられたセレモニー



出発前は少し不安や緊張を覚えた子どもたちも、現地を訪ねることで、多くの学びがありました。



南天は「難を転ずる」の言葉に繋がる樹木として、住宅街のそこ

この庭先に見かけます。

暮れが迫るこの季節、赤い実をつけて一年の締めくくりを知らせます。

鳥たちの助けを借りて、どこにでも根をはる南天は、願いの数だけ力強くあ



張が混じったような様子も見られましたが、帰ってきた時には満足そうな表情を見せていました。

た。充実した二日間の経験をこれからの学校生活に生かしていきます。

夏と違っただね

一年生は10月28日、生活科「たのしいあき いっぱい」の学習の一環で「若草中央公園」の様々な秋の動植物を観察しました。



ルーペで木を観察すると…

自然に詳しい方を講師に迎え、一人に一つずつ観察用のルーペを貸していただき、木の葉や草花を観察しました。葉の色つきや形、大きさ等、夏とは違った様子に児童たちは歓声を上げていました。耳を澄ませて自然の音を感じたり、木々や草花の匂い、小さな虫の動きを感じ取ったりといったネイチャーゲームを楽しみ、自然の面白さを実感することができました。興味を持たせるような講師

笑顔いっぱい

緑波くるみこども園(服部登志夫園長)は10月25日、第13回運動会を行いました。写真。年少はうちわを持って盆踊り、年中はバールンで団体演技、年長は旗を持って踊りました。親子競技もあり、たくさん笑顔が見られました。

支える手にも思わず力が



笑顔が見られました。



見応え満点のエイサー

かがやきくじら保育園(谷口真紀園長)は10月19日、隣接の水田公園を借りて運動会を開催しました。

途中、雨による中断で内容の一部変更もありましたが、3歳児の「やんちゃ怪獣」、4歳児の「アロハダンス」、5歳児の「ダ

の声かけのもと、秋の自然を感じる良い学習の場となりました。

開催、16人が参加しました。湖北の中心地長浜を訪ねました。バス道中、野津さんから長浜の地名は信長の「長」から名付けたなど興味深い話を伺い、一層知的好奇心が刺激される楽しい現地散策になりました。

今につながる時をたどって

志津南まちづくりセンターは10月18日、ボランティアガイド野津隆さんを招き教養文化講座第3回「時をつなぐ歴史旅」を開催しました。



大通寺山門を見上げる参加者たち

長浜の氏神である長浜八幡宮も訪ねました。長浜曳山まつりは八幡宮の例大祭で、曳山博物館で曳山の実物を観賞しました。「黒壁スクエア」のガラス細工体験では、ガラス模様入れ、サンキャッチャー作製などをしました。令和7年度教養文化講座はこれで終了です。令和8年度も面白い企画をご期待ください。

肺炎には要注意



かがやきの丘地域サロンの「なごみ会」(浅野謙一代表)は、10月19日、町内会館「きらり」で肺炎について、首や喉の筋肉を鍛えることが大切との話に、納得しました。

イングリッシュガーデン楽しむ

ハロウィン仕様のガーデンを散策する学級生



志津南まちづくりセンターやすらぎ学級は10月22日、学級生17人でびわ湖大津館・イングリッシュガーデンへ出かけました。「秋の薔薇を見に行こう」をテーマの館外研修でした。

ガーデン内は8つのゾーンに分かれており、ゆったりと散策を楽しみました。散策中は、バラのにおいを嗅いだり、花の前で記念撮影をしたり、

子ども並みに笑った一日



笑い声の絶えなかった会場

志津南学区社会福祉協議会（河辺達也会長）は10月18日、市社協の支援を受け、まちづくりセンターで女性ワークショップ「笑いヨガ体験」を開催しました。大人33人、子ども7人が参加し、会場内は健康的な笑い声が絶えませんでした。

講師にくさつ笑いヨガの玉木宏美先生を迎え、免疫力もアップする「心と身体の健康・笑いヨガ」を体験しました。ハハハハと息を吐き切って笑う動作をし、最後は「イエーイ」と掛け声を出しながら思いっきり伸びをすることで、次第に本物の笑いに。一日に笑い回数はずっと2〜300回に達し、大人は18回。この日は子ども並みに笑いました。

手作りのお菓子と飲み物で和やかに歓談。市社協から、女性が孤立しないように支援する「チューリップ事業」について話があり、理解を深めました。

楽しい時間を過ごしました。

またハロウィンフェスタの期間中で、ミシガン乗船券をゲットすべくBIGかぼちゃの重さ当てクイズに申し込みをした学級生もいました。

恒例「しづみにナリエ」



昨年の点灯風景

志津南アンサンブルパワー（藤原忍代表）は、若草環境パワーの協力で、年末恒例「しづみにナリエ」を開催します。

▽会期 12月18日（木）～26日（金）
▽時刻 17時15分～20時
▽場所 志津南まちづくりセンター玄関前付近
夜間、センターは閉館して

在宅医療を知る



学区社協は10月30日、まちづくりセンターで、あおお在宅クリニックの後藤裕文院長による「在宅医療の現状と取り組みについて」の福祉セミナーを開催しました。写真。

約40人が参加。訪問診療の対象者・必要な条件や申込方法、患者が主役になれること等を教えていただき、あまり知らなかったことを具体的に学びました。

道の駅びわ湖大橋米プラザで昼食をとった後、滋賀の農家の新鮮野菜等直売所で買い物も楽しみました。

久しぶりの館外研修で、学級生同士の交流を楽しみました。

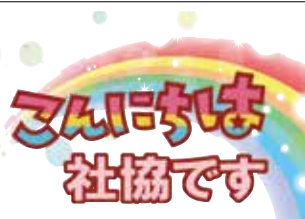
います。子どもには、必ず保護者が付き添ってください。

AEDなど学ぶ

志津南まちづくりセンターは11月6日、一斉清掃と防災訓練を実施し、職員に加えセンター利用者32人が参加しました。

センターをピカピカにした後、南消防署から招いた3人の

心肺蘇生を学ぶ参加者



チャリティバザーにぎわう

消防士に心肺蘇生法およびAEDの取り扱い方を学びました。人形を使って意識・呼吸確認、心臓マッサージまでの一連の行動を体験。更に、練習用AEDで使用方法を実習しました。

参加者は真剣な眼差しで講習を受け、「有意義だった」「多くの人に知ってもらうことも大切だ」などと話していました。

パソコンの駅

▽パソコンについての相談
▽12月25日（木）
1月23日（金）
13時～16時

店を待ってくださいました。

今回も地域の方々から衣類・タオル・食器・陶器・雑貨等、また手作りコーナーにおしゃれな籠や、アクリルサリ類、袋物・帽子等々提供をいただきました。3張りのテントの中は、品物が所狭しと並びました。

「もう少しおまけしてね」「はいどうぞ」など、スタッフと楽しいやり取りも。焼き立てのたこ焼きも好評でした。

室内では買い物物を終えた方々が、もみじ饅頭を添えたコーヒーで一服。お話が弾みゆつたりと過ごしていただきました。

バザーの収益金の一部は草津市社会福祉協議会を通して赤い羽根共同募金に寄付させていただきます。今回も地域の皆様のご支援に感謝申し上げます。

賑わうバザー会場

